

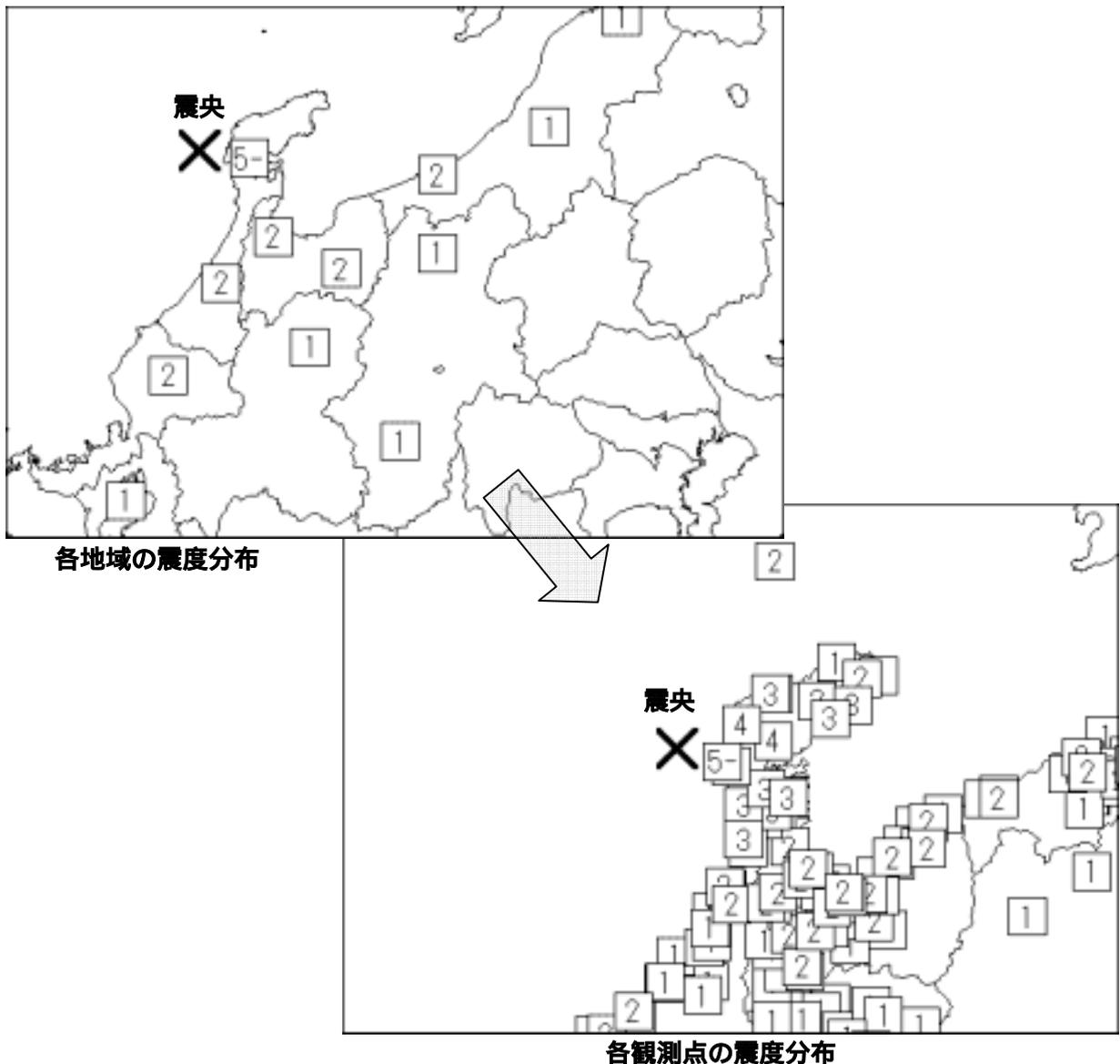
平成19年(2007年)能登半島地震について(第5報)

14時46分ころの余震により石川県で震度5弱

3月26日14時46分ころ、能登半島沖のごく浅いところを震源とするマグニチュード(M)4.8(速報値)の地震が発生しました。この地震により、石川県の志賀町しかまちで震度5弱を観測したほか、中部地方から近畿地方の一部にかけて震度4～1を観測しました。この地震は「平成19年(2007年)能登半島地震」(M6.9)の余震です。

今後数日間程度は、震度5強、ところによっては震度6弱の揺れとなる余震が発生するおそれがあります。余震に十分注意して下さい。また、壊れかけた建物等の倒壊のおそれがありますので、復旧作業に携わる方は十分注意してください。

地震の揺れが大きかった地域では、降雨や余震活動により土砂災害等が発生するおそれもありますので、注意が必要です。



平成19年(2007年)能登半島地震 (2007年03月25日09時42分ころ～)

最大震度別有感地震回数表

*この資料は速報値であり、後日の調査で変更されることがあります。

期 間	最大震度別回数										回数	累計	備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7				
3/25 09:00-24:00	92	39	15	2	1	0	0	1	0	150	150		

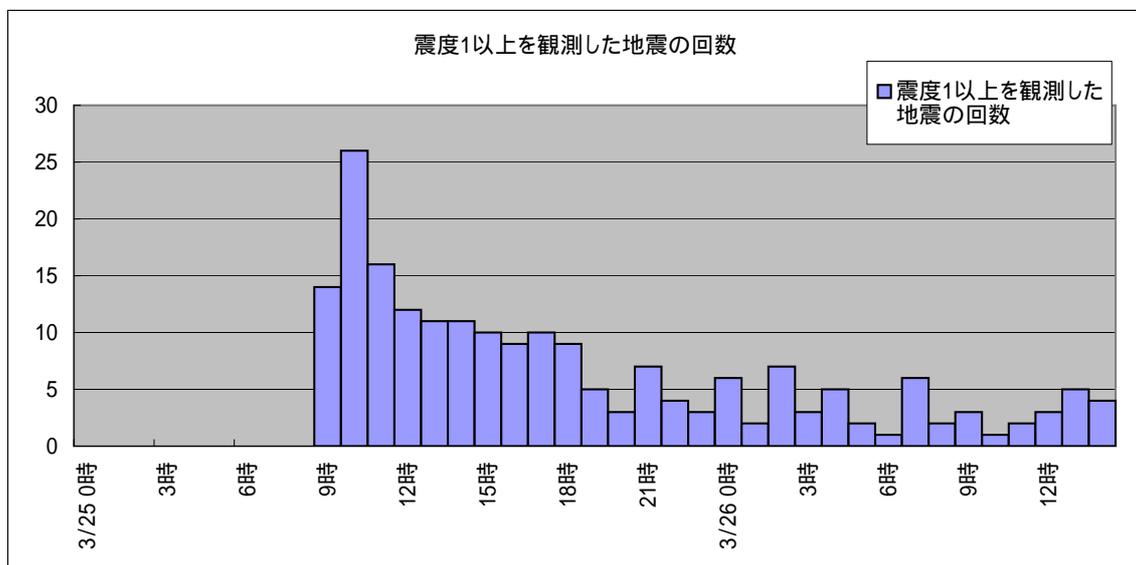
この回数には本震を含む

H19.03/25

時間帯	最大震度別回数										回数	累計	備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7				
09:00 - 10:00	3	3	6	1				1		14	14		
10:00 - 11:00	20	4	2							26	40		
11:00 - 12:00	9	6	1							16	56		
12:00 - 13:00	8	3	1							12	68		
13:00 - 14:00	9	2								11	79		
14:00 - 15:00	7	3	1							11	90		
15:00 - 16:00	6	2	1	1						10	100		
16:00 - 17:00	4	5								9	109		
17:00 - 18:00	7	3								10	119		
18:00 - 19:00	5	1	2		1					9	128		
19:00 - 20:00	2	3								5	133		
20:00 - 21:00	3									3	136		
21:00 - 22:00	5	2								7	143		
22:00 - 23:00	2	1	1							4	147		
23:00 - 24:00	2	1								3	150		
日累計	92	39	15	2	1	0	0	1	0	150	150		

H19.3/26

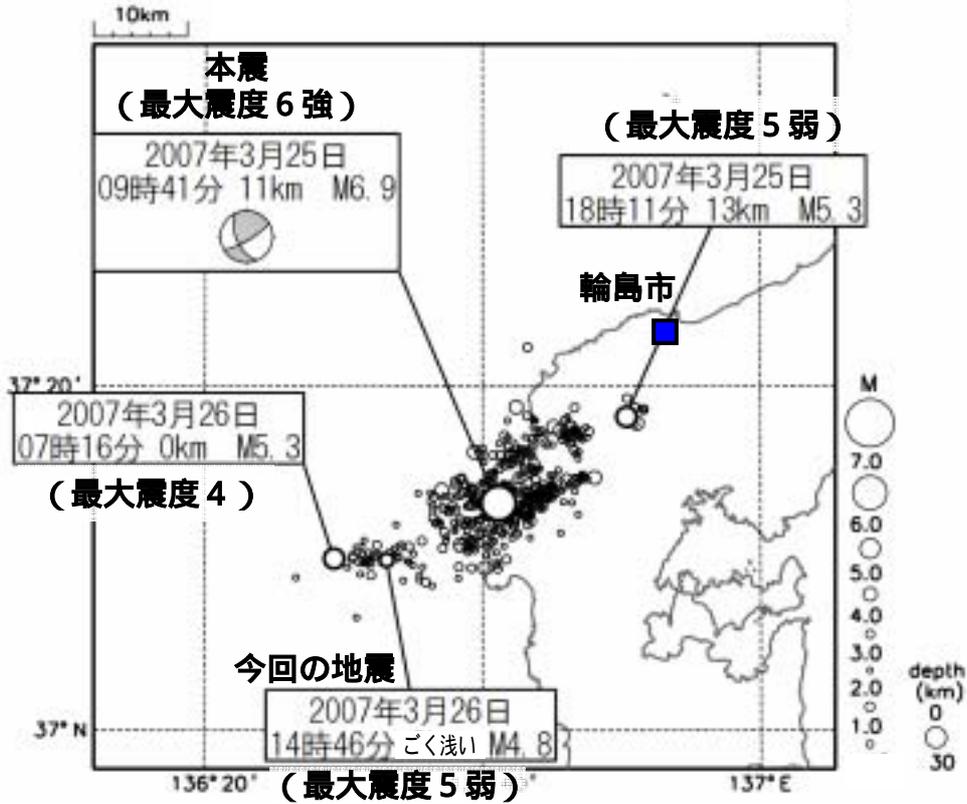
時間帯	最大震度別回数										有感回数		備考
	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	回数	累計		
00:00 - 01:00	5	1								6	156		
01:00 - 02:00	2									2	158		
02:00 - 03:00	3	3	1							7	165		
03:00 - 04:00	1	2								3	168		
04:00 - 05:00	4	1								5	173		
05:00 - 06:00	2									2	175		
06:00 - 07:00		1								1	176		
07:00 - 08:00	4	1		1						6	182		
08:00 - 09:00	2									2	184		
09:00 - 10:00	3									3	187		
10:00 - 11:00	1									1	188		
11:00 - 12:00	2									2	190		
12:00 - 13:00	2		1							3	193		
13:00 - 14:00	3	1	1							5	198		
14:00 - 15:00	3				1					4	202		
日累計	37	10	3	1	1	0	0	0	0	52	-		
総計	129	49	18	3	2	0	0	1	0	-	202		



平成 19 年 (2007 年) 能登半島地震 (余震活動の状況)

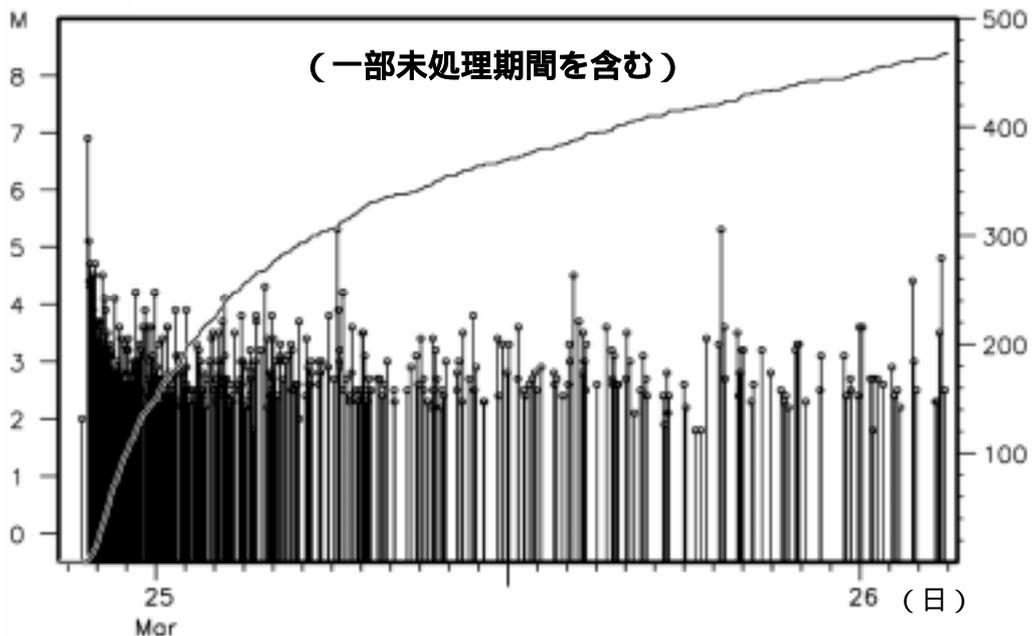
震央分布図

(2007 年 3 月 25 日 9 時 ~ 26 日 15 時、M すべて)



丸の大きさはマグニチュードの大きさを表す。

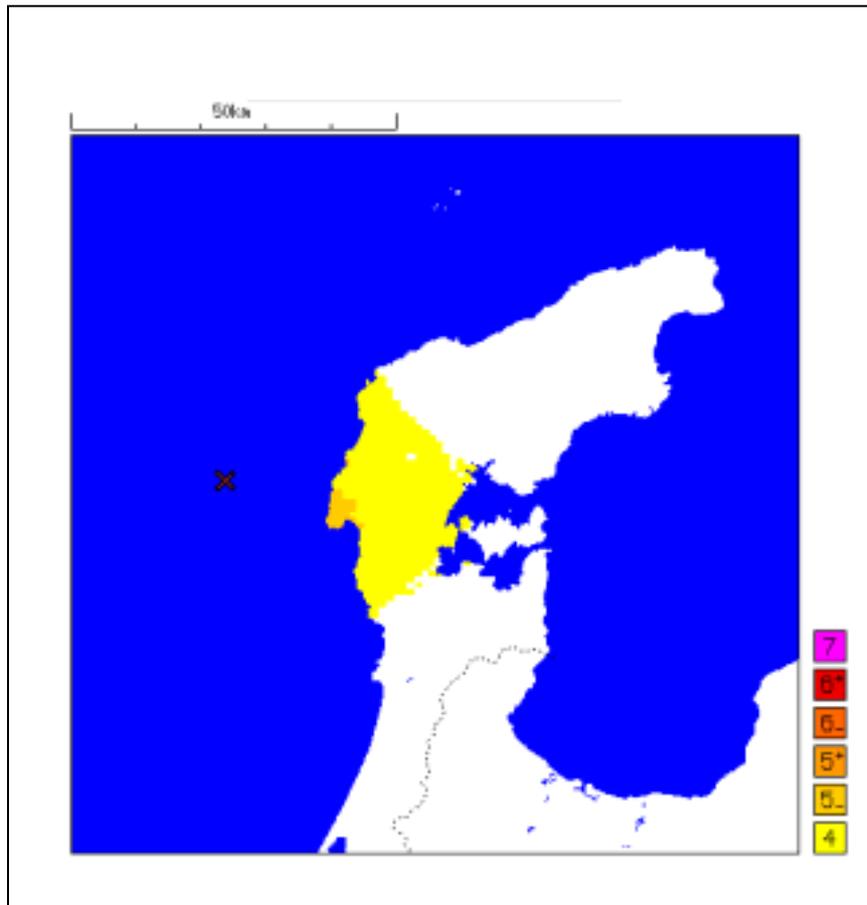
上図中の地震活動経過図、回数積算図



横軸は時間、縦軸は左がマグニチュード、右が地震の積算回数。折れ線は地震の回数を足しあげたものであり、縦棒のついた丸は地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表す。

気象庁作成

「平成 19 年（2007 年）能登半島地震」の余震（2007 年 3 月 26 日
14 時 46 分ころ M4.8 深さ：ごく浅い 速報値）の推計震度分布図



〔解説〕

能登半島中部に震度 4 の領域が広がっており、能登半島の西海岸の一部に震度 5 弱の領域が見られます。

壊れかけた建物等の倒壊のおそれがありますので、復旧作業に携わる方は十分注意してください。

< 推計震度分布図利用の留意事項 >

個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な拡がり具合とその形状に着目してご利用下さい。